

財務省における新型コロナウイルス感染症の 感染者の発生について

【概要】

○ 2月17日（木）、財務省の職員が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

【当該職員の従事状況】

○ 当該職員は、インドネシアでのG20財務大臣・中央銀行総裁会議に参加するため、2月14日（月）に日本を出国し、インドネシア滞在中の2月17日（木）に、現地での検査の結果、陽性が判明したものです。

○ 現在、インドネシア当局の指示に従い隔離等の対応を行っております。

○ なお、過去2週間において、業務上、省内幹部や外部の方との接触がありましたが、その際には、マスクを着用し感染防止対策を講じておりました。

○ また、G20会議への日本からの出張者は、インドネシア及び日本の当局の指示に従い検査を受けており、これまでのところ、当該職員以外、陽性が判明した者はありません。会議への対応も、インドネシア当局の指示に従い行っております。

【財務省における対応】

○ 2月17日（木）、当該職員のPCR検査陽性の結果を受け、財務省内で当該職員が業務に従事していた区画を中心に、広範に消毒・清掃を行いました。

○ なお、現時点において、発熱等の症状がある職員は、インドネシアへの出張者も含め、業務に従事していません。